

キャラクター名
神無月亮

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	FHチルドレン	カヴァー	守護者
	ブラックドッグ			年齢	機械に年齢はない	
オプション	覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	356 %
出自	天涯孤独		経験	実験体	邂逅	欲望：従属

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	1528
肉体	4	1	2			7	行動値	8
感覚	2		0			2	(非装備時)	8
精神	2		0			2	戦闘移動	13
社会	0		1			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：	FH	2
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	8r+6	5	-1		
ヴィブロウィップ	白兵	8r+4	-	10		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
濃縮体	
ダーマルプレート	
ダーマルプレート	
ダーマルプレート	
ダーマルプレート	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
超越活性	P	N		
超越活性	P	N		
機械化兵 (フルボーグ)	P	N		
超越活性	P	N		
超越活性	P	N		
超越活性	P	N		
さらなる絶望	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果： 組み合わせた判定のクリティカル値を-LVする								
アームズリンク	3	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果： 判定ダイス+LV								
ハードワイヤード	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：ブラックドッグ専用アイテムをLV個取得し、常備化する。このエフェクトは侵食率によるレベルアップの効果を受けない。基本侵食率+4								
サイバーアーム	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 素手のデータ変更。侵食率でレベルアップしない。基本侵食率+3。攻撃力:[LV+3]G値:5								
サイバーレッグ	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 戦闘移動:[LV*2]。戦闘移動でエンゲージ離脱可。侵食率でレベルアップしない。基本侵食率+3								
ペインエディター	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 最大HP+[LV*5]。侵食率でレベルアップしない。侵食率基本値+3								
ハイマニューバー	4	4	メジャー	武器	-	対決	リミット	
効果：前提条件：《ハードワイヤード》。達成値+[LV*5]。ただし、ブラックドッグのエフェクトで取得した武器を使用していない場合、この効果を受けられない。1シーン1回								
ハイパータフネス	10	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 最大HP+[LV*3]。侵食率でレベルアップしない								
ライトカスタム	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：								
バリアクラッカー	4	4	メジャー	武器	-	対決	80↑	
効果：対象はガード不可。カバーリングを行った場合、ガードを行ったものとしてダメージを算出できない。装甲値無視。1シナリオLV回								
超電磁バリア	6	-	オート	視界	単体	自動	-	
効果： 対象にHPダメージが適用される直前で使用。ダメージ-[LV*2]D点軽減。1ラウンド1回								
《生命増強》	10	-	常時	至近	自身	-	-	
効果： 最大HP+[LV*30]								
生命増強 II	10	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 最大HP+[LV*20]								

「ターゲット確認、戦闘モード起動」
「イレギュラー八排除スル」

テーマ曲：『9』『Mechanized Memories』

性格 完全に機械となった彼が感情を不要と断じて、淘汰したため、存在しない。

一人称「私」、二人称「貴方」、三人称「彼」「彼女」。セルリーダーには「マスター」。
生まれた時から既にオーヴァードに覚醒。その時代に使えたのは雷。そして、両親にその事が露見し、気持ち悪がられ、ある店の側に捨てられるが、それがFHセルであったため、亮はFH職員に拾われ、FHチルドレンとして育てられる。5歳の頃に、ブラックドッグの能力を生かす為に現存していた手足を切断され、武器が埋め込まれた義手と義足を着けられる。そして、その時のショックで雷の操り方を忘却、感情が薄くなってしまふ。そして、その出来事がトラウマ化。その影響で、顔は常に無表情となり、衝動にも駆られにくくなった。そして、声に生気を失った。(台詞はひらがなをカタカナで表記する)
その後も延々と殺戮を続け、ついに人の心を忘れて、完全にAI化。自らが所属するFHを防衛する者となる。
人の心を忘れた彼は、トラウマすらも忘れ去り、かつての力を平然と振るう様になる。それは戦闘面では喜ばしいものなのだろうが、人としてはそれでいいのかと問いかけてくくなる程に悲しいものだった。
彼は戦闘時は常に電磁波による防護壁を纏っており、それによって衝撃を緩衝している。FH構成員たちはこれをプライマルアーマーと呼んでおり、彼を最強のAIと信じている。そこに彼の意志はなく、彼の中にも彼の意志はない。彼にとっての己の存在意義とは、自らが所属するFHとその構成員を守ることだけなのだから。
彼は今日も、ただ淡々と敵を葬り続ける。FHと敵対するUGN職員を、主が敵と決めた相手を、彼は滅びし続けている。来る日も来る日も、彼は死神として、戦い続ける。永遠に、神による救いの手も知らぬに。
長い年月を経た事により、祈りを忘れ、ただ只管に恐怖の慟哭を上げる彼は、もう一人の人間ではなく、一つの機械となっていた。人間としての記憶は、機械としての記録に変わり、彼の中にあつた激情は、心が完全に凍り付くことによって消え去ってしまった。

